



自分の世界を広げる

教科 [職業・生き方、体験活動] 学年 [小1～中3]

講演時間 [40分/90分] 実施場所 [学校]

最初の琉球列島人は
3 万年以上前に 黒潮の海を越えてやってきた
彼らの挑戦を知るための 丸木舟の実験航海
男女5人が台湾を発ち
45 時間かけて 与那国島にたどり着いた



台湾出航 2019年7月7日14:38
与那国島到着 2019年7月9日11:48
(日本時間)

航行距離 225 km
航行時間 45 時間 10 分

内容

(1) ねらい：

- ・自分の頭で考え自分の目で確かめる大切さに気付く。
- ・本気で何かをやることは大変だが、大変な中につかみ取るものがあることを知り、生き抜く力を養う。

(2) 講演内容：

①手漕ぎ舟で浜松市から1万キロの日本一周に挑戦

2011年から2015年にかけて敢行。日本は本当に島国なのか自分の目で確かめ、リアルな世界地図を自分の中で広げた。

②国立科学博物館が主催する国際プロジェクト「3万年前の航海 徹底再現プロジェクト」に挑戦

日本人の祖先が3万年前にどのようにして海を超えたのか探る実験航海に参加。石器で作った丸木舟で台湾から沖縄県与那国島まで225キロを45時間かけて横断。

※講演のほか、校内プールを利用したのカヌー体験が可能です。

備考

- ・講演実施にあたり、実施料が必要になります。（応相談）
- ・対象学年により講演時間と内容の変更が可能です。
- ・当日はプロジェクター・スクリーンをご用意ください。

講師紹介

・鈴木克章（すずき かつあき）

1978年、静岡県浜松市生まれ。海洋冒険家。シーカヤック日本一周最長記録保持者。手漕ぎ舟での総航海距離は地球半周以上。2019年は台湾から与那国島まで丸木舟にて200キロの航海を成功させる(国立科学博物館・3万年前の航海徹底再現プロジェクト)。ガンジス川源流域の氷河を起点にカヤック旅を敢行するなど複数の巨大河川を漕ぐ経験を持つ。



お問い合わせは

浜松市教育委員会教育総務課まで 電話 053-457-2401